



■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●漏水防止のため、下記事項をお守りください。

- ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定のねじで組立ててください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および外枠取付け用部品セットは、必ず施工される方にお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■ねじ一覧表

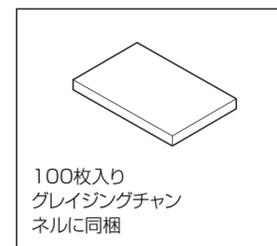
①	㊦	㊨
バインドタッピングねじ φ4×30	ナベタッピングねじ φ4×25	ナベ小ねじ ワッシャー付きM4×10

■別売り部品

●グレイジングチャンネル

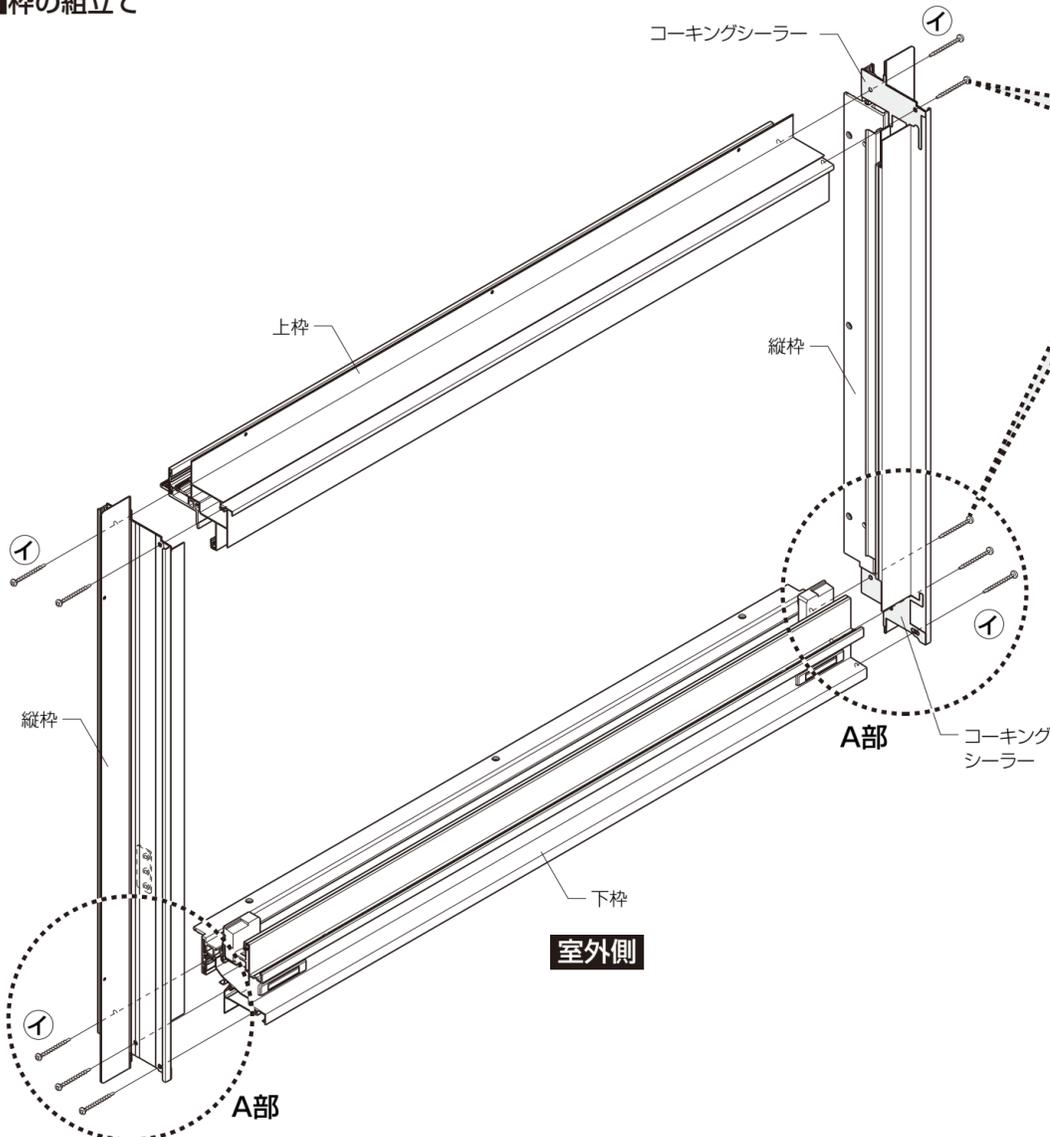
種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。 	2枚ハクリしてご使用ください。 		1枚ハクリしてご使用ください。
		室外側 室内側		室外側 室内側	

●ガラスコーナースील



■組立て順序

Ⅰ 枠の組立て



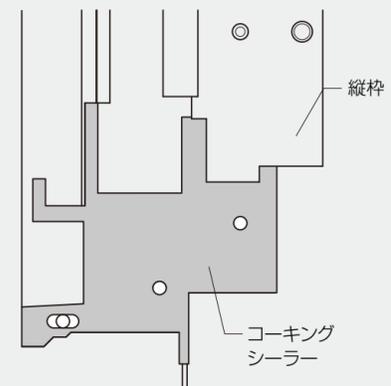
▲注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

▲注意

●縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■A部詳細図



2 障子の組立て

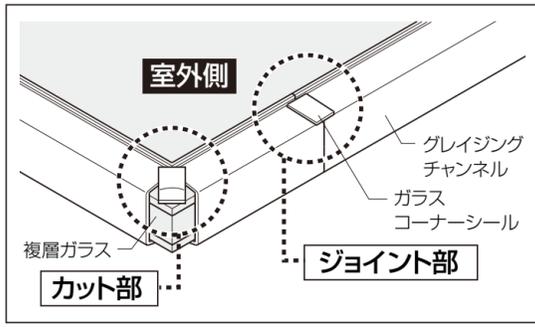
1 グレイジングチャンネルの取付け

① ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル（別売り）を用意し、ガラス四周に回します。

※ コーナー部はグレイジングチャンネルをくい込ませないでください。

② ガラス室外側の4隅のカット部およびジョイント部に、ガラスコーナースील（別売り）を張ります。

※ 高断熱・高気密住宅の場合、必ず実施してください。



2 障子の組立て

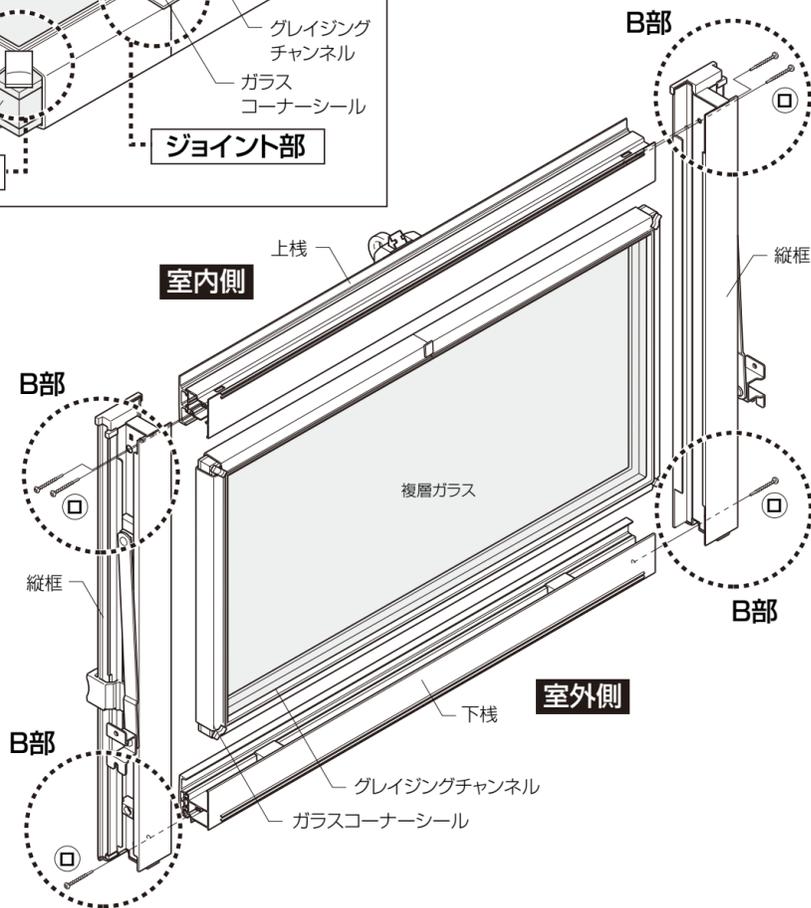
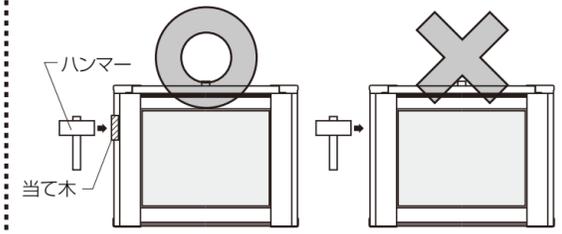
① ガラスコーナースीलを室外側にして、左右縦枠に差込みます。

※ 縦枠の上下棧用の切欠き部にガラスが12mmずつ出るようにしてください。（B部詳細図）

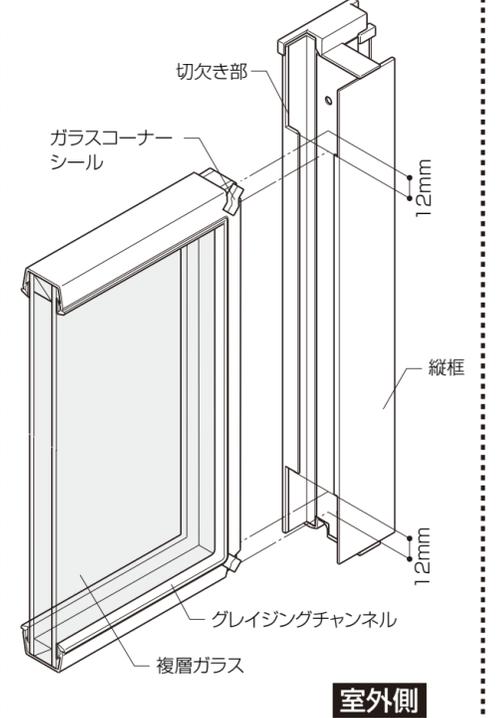
② 上下棧を差込み、縦枠とねじで固定します。

お願い

※ 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



B部詳細図



3 障子の取付け

※ 逆の手順で障子を取外せます。

① 室外側を上にして障子を寝かせ、下棧を下枠にはめ込みます。（C部詳細図）

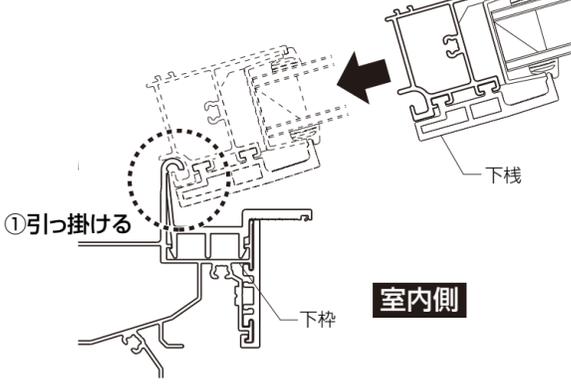
② 下枠両端に付いている障子振れ止めの間に障子が入っていることを確認し、障子を起こします。

③ 取付けねじ1本を左右縦枠の取付け穴（下側）に途中（半分）まで取付けます。（D部詳細図）

④ アームの取付け座U字穴部を縦枠に取付けたねじに引っ掛けます。（E部詳細図）

⑤ アーム取付けねじ4本をすべて固定します。（F部詳細図）

C部詳細図



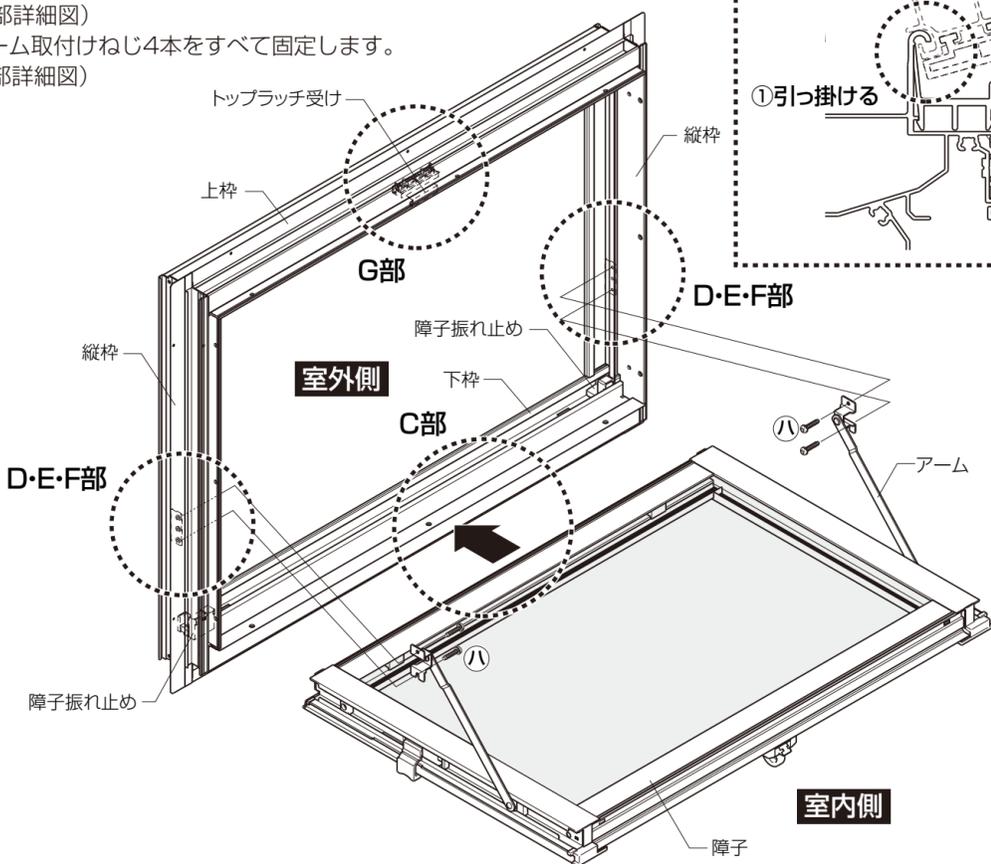
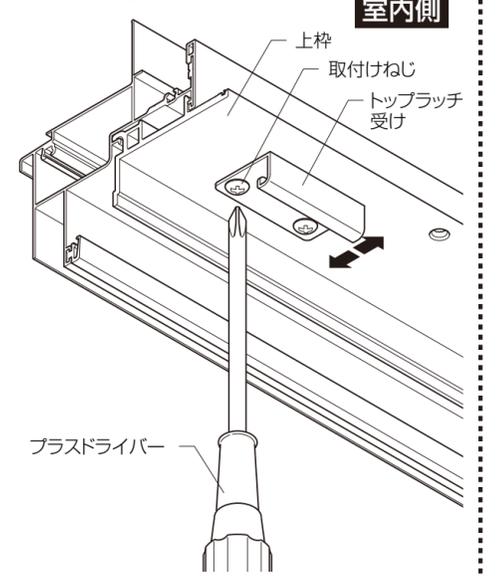
注意

● ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

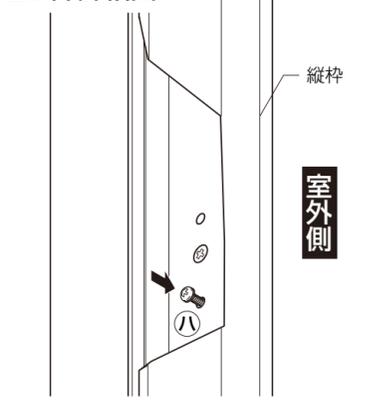
4 トップタッチ受けの調整

● トップタッチがトップタッチ受けに掛からない場合、又は建込んだ障子がガタつく場合は、トップタッチ受けの取付けねじをゆるめて位置を調整し、取付けねじを締直します。（G部詳細図）

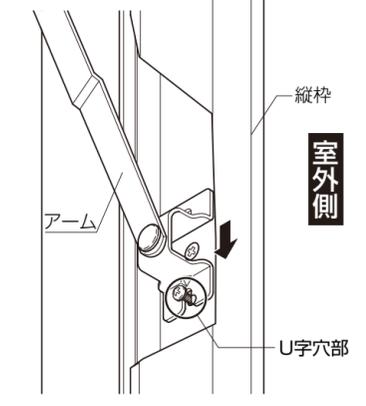
G部詳細図



D部詳細図



E部詳細図



F部詳細図

